

木質チップガス化熱電併給装置を日本市場に導入 循環型社会の実現にむけ、木質バイオマス発電に更なる選択肢を提供

三洋貿易株式会社（本社：東京千代田区、代表取締役社長：新谷 正伸、以下「三洋貿易」）は、木質ペレットガス化熱電併給装置の先駆的メーカーである Burkhardt GmbH（以下「ブルクハルト社」）が新たに開発した木質チップを燃料とするガス化熱電併給装置（V5.90S ガス化ユニット、ECO220 熱電併給ユニット）を年内に日本市場に導入し、持続可能な木質バイオマス発電に新たな選択肢を提供することを目指します。

木質バイオマス発電は、廃材や未利用間伐材等を燃料としており、森林資源の有効活用、脱炭素化、エネルギーの地産地消、地域経済の活性化等につながることから注目を集めています。三洋貿易は、ブルクハルト社の日本総代理店として 2014 年より同社の木質ペレットを燃料とする熱電併給装置の取り扱いを始め、これまでに国内のバイオマス発電所等へ 40 基の装置を導入してまいりました。今回、提供を開始する装置（V5.90S ガス化ユニット、ECO220 熱電併給ユニット）は、木質ペレットに比べて製造・加工の手間が少なく入手しやすい木質チップを燃料に用いて熱電供給を行います。今まで木質ペレットの入手および製造が困難で木質バイオマス発電を断念していた事業者に対するソリューションとなることが期待されます。

三洋貿易はサステナビリティへの取り組みを経営の重要課題と位置づけており、環境配慮型商材の取り扱い等を通じ、環境保全や循環型社会への貢献を目指しています。今後も、循環型社会の実現に貢献すべく、木質バイオマスの普及に一層取り組んでまいります。

■木質チップガス化熱電併給装置（ガス化ユニット V5.90、熱電併給ユニット ECO220）について

ブルクハルト社が独自開発した、木質チップを燃料に用いるダウンドラフト型ガス化装置です。革新的な多段階ガス化プロセスを採用することで、熱損失を最小限に抑え、効率的な熱生成および質の高いガス化を実現しました。2023 年 1 月時点でドイツにて 5 基の長期運転（計：45,000 時間以上）の実績があり、本装置の信頼性を裏付けています。

【装置の主な仕様】

- ・発電出力： 160 kW
- ・熱出力： 240 kW
- ・発電効率： 30.0%
- ・熱効率： 45.5%
- ・燃料： 木質チップ（欧州規格 DIN EN ISO 17225 の P31S 相当）
- ・ガス化装置本体の外寸：6.1 m x 2.2 m x 3.8 m

製品 URL：<https://www.sanyo-trading.co.jp/business/kikai/group3/>

※2023 年 3 月 15 日～17 日に東京ビックサイトで開催される「バイオマス展」にて発表予定です。



■ ブルクハルト社について

1879年、ドイツ ミュールハウゼンで設立。温水、空調設備の専門メーカーでありながら、2005年以降、再生可能エネルギー分野に注力しています。木質ペレット熱電供給装置を自社で開発・製造し、同分野の先駆的メーカーとしてこれまで8か国、340基の導入実績を誇ります。本社を構えるミュールハウゼンにおいて、常時複数台の装置を稼働させ、発電した電気を売電しながら、公共施設、民間企業および住宅に対して温水供給を行っています。

ブルクハルト社 URL : <https://burkhardt-gruppe.de/en/homepage/>

■ 三洋貿易について

1947年、旧三井物産の解体に伴い、同社神戸支店の有志により設立。ファインケミカル、モビリティ、サステナビリティ、ライフサイエンスの4つの分野で市場ニーズの高い製品の輸出入および国内販売を手掛けるニッチトップの複合型専門商社です。「最適解への挑戦」をスローガンに掲げ、高付加価値商品・技術の提供を通じた社会課題解決および、最適解の発見・追及に挑戦し続けます。

三洋貿易 URL : <https://www.sanyo-trading.co.jp/>

【本ニュースリリースの問い合わせ先】

・報道関係者のお問い合わせ :

三洋貿易株式会社 経営企画部 広報・IRグループ

Tel.: 03-3518-1208 E-mail: PublicRelations@sanyo-trading.co.jp

・製品に関するお問い合わせ :

三洋貿易株式会社 機械・環境事業部

Tel.: 03-3518-1149 E-mail : info-machine@sanyo-trading.co.jp